

寒さが日毎に増し、冬の訪れを感じますが、子どもたちは園庭や大学の森を探索し、体を動かすことを楽しんでいます。初めて園庭や森で遊び始めた頃は保育者の側にいた子どもたちも、今では行動範囲が広がり、落ち葉や石を拾ったり、ボールを転がしたりと保育者の見守りの中、好きな遊びを楽しんでいます。また、室内では保育者と手遊びをして、一緒に手を動かしたり、歌をうたおうとしたりと嬉しさや喜びを表現し楽しむ姿も見られます。

11月21日(月)からアドベントに入り、室内のクリスマスの飾りを見たり、クリスマスの歌を歌ったりしています。また、アドベントカレンダーをめくったり、クリスマスのお話を聞いたりクリスマスが近づく喜びを子どもたちと一緒に感じながら過ごしています。お家の方へのプレゼント制作では、子どもたちと拾ったどんぐりと絵の具を使い、一人ひとりの表現を大切にどんぐり転がし絵を楽しみたいと思います。楽しみにしててくださいね。

一日一日を大切に過ごし、嬉しい気持ちで保育センターでの初めてのクリスマスを迎えたいと思います。



うた絵本が大好きな子どもたち。中でも『いぬのおまわりさん』がお気に入りです。
♪おうちをきいてもわからない
なまえをきいてもわからない♪
という歌詞の部分になると、「わからない」に合わせて、子どもたちが首を横に振ったり、手を振ったりしてそれぞれに表現をする姿がかわいらしく、歌をうたいながら思わず笑みがこぼれました。

少しずつ気温が下がり、冬の訪れを感じられるようになってきましたが、子どもたちは戸外で自然に触れながら遊ぶことを楽しんでいます。

楠の緑の実を「おまめ」、黒っぽい実を「ぶどう」と呼んで、両手いっぱい集めたり、砂場のコップに入れたりして夢中で遊んでいます。また、大学の森への散歩ではグループごとに少人数で歩く経験を大切にしています。「今日、散歩？」と朝の集まりの時に楽しみにしている姿も見られます。森ではいろいろな形や色の落ち葉を見つけて喜んだり、切り株やベンチに登ったりして、思い思いの遊びを楽しんでいます。行き帰りは子どもの歩く姿やペースに合わせて友だちや保育者と手をつなぐ経験もしています。子どもとゆったり散歩を楽しむと、いつもと違う景色に出会えます。ご家庭でも小さな発見や喜びを大切に、手をつないで歩くことを楽しんでみてくださいね。

11月21日(月)からアドベントに入り、イエスさまのお誕生のお話やさんびかを聞いて礼拝を守ったり、アドベントカレンダーに飾りを毎日一人ずつ付けたりしながら、クリスマスを楽しみに過ごしています。また、お家の方へのプレゼントはパス画やマスキングテープ貼りを楽しみ、オーナメントを作る予定です。楽しみにしててくださいね。



消防訓練があり、その中で保育者が順番に「火事だ！」と言いながら、水消火器で消火訓練をしました。その後、部屋に帰ると、Bブロックを長くつなげて「シャー」「ジャー」と消火ごっこが次々に始まりました。時々「火事だー!!」という大きな声も聞こえてきて、保育者は外に聞こえないかハラハラしています。経験したことが遊びや生活につながる姿に成長を感じるひと時でした。

少しずつ肌寒くなり、冬の訪れを感じる季節になりましたが、子どもたちは追いかけっこやボール遊びなど元気に体を動かすことを楽しんでいます。大学の森では木の実やどんぐりを拾おうと地面にしゃがみ込んで夢中になる姿が見られ、とても微笑ましく思います。

11月21日(月)からアドベントに入り、クリスマスの飾りや雰囲気を楽しみながら過ごしています。クラスではイエスさまのお誕生の話の聞いたり、さんびかを一緒に口ずさんだりしながら礼拝を守りました。好きな飾りを選んで作ったアドベントカレンダーのオーナメントを毎日一人ずつ飾ることを楽しみにしていて、「今日は誰かな？」とワクワクしながら自分の番を待っている子どもたちです。

また、お家の方へのクリスマスプレゼントとしてクリスマスツリー作りをしています。絵の具を塗ったり、初めてボンドを使って飾り付けをしたりして一つひとつの行程を大切に楽しみながら作っています。一人ひとりの心のこもったプレゼントを楽しみにしててくださいね。



大学の森でどんぐりを拾って大喜びのAちゃん。すると、にこにこ笑顔でどんぐりを片方の手の中に入れてぎゅっと握り、「どーっちだ？」と見せてくれました。小さな手でどんぐりを一生懸命隠そうとしている姿がとてもかわいらしくて癒されました。